

令和6年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」実績報告関係様式

都道府県名	13_東京都
市区町村名	13000東京都
自治体区分	都道府県

●R6年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施自治体名	課題の類型1	課題の類型2	背景・現状・課題の詳細	これまでの取組状況	左記課題の解決のために 令和6年度に実施する具体的な取組	本事業で達成する目標 (アウトカム)	目標の達成度を 測る指標	現状 値 の 数	単 位	本 年 度 の 目 標 値	本 年 度 の 実 績 値	アウトカムの達成度に関する評価・分析 (事業における成果、課題、改善点等)	目標等の公表先	
13000東京都	③学校と家庭の課題	02 放課後等における多様な体験活動	障害のある児童・生徒等が、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進していく必要がある。	・地域住民等の参画を得て、和太鼓や体操等の多様なプログラムを実施している。 ・地域の大学等への働きかけにより、学生を含めた幅広い世代の地域ボランティアが参加している。	・放課後や週末等に、都立特別支援学校を主な会場として実施する放課後子供教室において、地域住民等の参画を得て、多様なプログラムの実施回数を増やす。 ・地域コーディネーターを中心に、地域住民等に広く働きかけを行い、地域の方々の参画の促進を図る。	・特別支援学校の児童・生徒が学校では経験できない多様なプログラムに参加することにより、興味関心の幅が広がる。 ・活動に参加する子供と地域の方々の交流機会が増えることで、地域において特別支援学校の児童等を見守る目が増える。	①放課後子供教室におけるプログラム実施回数 ②放課後子供教室への地域ボランティアの参加者数	①100回 ②約1,000人	①回 ②約 ③人	①150回 ②1,300人	①回 ②0人	03 本年度の目標値を達成し、課題の改善が見られた。	令和6年度も、スポーツ・文化等に係る、学校では体験できない多様なプログラムを実施し、目標値も達成することができた。以前から継続して活動がある教室で、安定的にプログラムを実施できた。今後の後継者について課題を感じている団体もあり、地域人材の参画促進を一層図ってく必要がある。	https://www.syougai.metro.tokyopl.jp/sesaku/tokushihoukai01/HTML/tokushihouyoukou.html

令和7年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」仮申請関係様式

都道府県名	13.東京都
市区町村名	13000東京都
自治体区分	都道府県

●令和7年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施自治体名	課題の類型1	課題の類型2	背景・現状・課題の詳細	左記課題の解決のために令和7年度に実施する具体的な取組	左記具体的な取組のうち、令和6年度における取組の評価・分析を踏まえた取組	本事業で達成する目標（アウトカム）	目標の達成度を測る指標	現状値の数	単位	本年度目標値の	本年度実績値の	アウトカムの達成度に関する評価・分析（事業における成果、課題、改善点等）
13000東京都	③学校と家庭の課題	02 放課後等における多様な体験活動	障害のある児童・生徒等が、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進していく必要がある。	放課後や週末等に、都立特別支援学校を主な会場として実地する放課後子供教室において、地域住民等の参画を得て、多様なプログラムを実施する。		特別支援学校の児童・生徒が学校では経験できない多様なプログラムに参加することにより、興味関心の幅が広がる。	放課後子供教室におけるプログラム実施回数	約150	回	150		
13000東京都	③学校と家庭の課題	02 放課後等における多様な体験活動	障害のある児童・生徒等が、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進していく必要がある。	地域コーディネーターを中心に、地域住民等に広く働きかけを行い、地域の方々の参画の促進を図る。		活動に参加する子供と地域の方々の交流機会が増えることで、地域において特別支援学校の児童等を見守る目が増える。	放課後子供教室への地域ボランティア等の参加者数	約1,200	人	1300		